

八期の皆様、

お変わりないでしょうか。

原田 麗子（7組）



私、いつせやも申し上げましたように相も変わらずです。実年齢と精神年齢のギャップ！この頃つくづく考えます。神様の不公平！

容姿端麗、学業優秀、スポーツ万能、その上性格も良好、世の中見渡しますと、このような方々が沢山いらっしゃいます。

それにひきかえ自分は顔は醜い、背は低い、色は黒いわ髪の毛細く・・・と挙げて行けばきりが無い負のてんこ盛り！

いえいえ、そう嘆いてばかりでは罰が当たるかも知れません。

神様のあわれみでいただいた付加価値で、人並みの幸せにはありついた気がします。神様の采配に感謝のつる昨今です。

今後の人生も気分だけは若くでつき進みたいと思います。皆様も元気で活躍ください。
(平成二十六年四月)

心穏やかにいきいきと（八期通信掲載文を修正して掲載）

皆さん、御自分の年齢、気になりませんか。「七十四歳・・・」。

「もはや七十四歳」ところべきか「まだ、七十四歳」ところべきか。「ああ、なるほど七十四歳」と実感していらっしゃる方が何人いらっしゃるのでしよう。

精神年齢未成熟のままの私など「七十四歳」と胸張って言える方に憧れます。私もそう言えるように日々、努力しなければと思う昨今です。

さて昨秋、永年の懸案だった家のリフォームを終え、ほんのちょっぴり住み易くなった家の整理も一段落して、これから何を目標に生きていこうかと、これからの人生に思いをはせた時、ふと気にかかることがあります。

身体の健康もさることながら、おぼつかなくなったオツムの働きの不確かさ。か

くて加えて、毎日に世の中は住みにくさを増すばかりです。

最近「アルツハイマー」とか「認知症」とかいった言葉を耳にしたり、目にしたりなさりませんか。私自身、身近なところで二件ほど発症して、周囲の者が苦勞しているのを目の当たりにして、不安は募るばかりです。

早速本屋に走り、それらに関する本の中から、金子満雄著「ボケない生き方」なる本を買いました。私の身近な例をまつまでもなく、無趣味な人、人付き合いをしない人、自己中心的で目先の利益重視型の人は注意とのこと。

金子氏は“あなたはどんな生き方をしていますか”“あなたにとって人生に大切なものは何ですか”“あなたに親友はいますか”“あなたは生き生きと楽しめるものをもっていますか”と冒頭に問うていらっしゃいます。

そうですね。私の身近な二例はもとより、私自身も句を作ったり、絵を描いたり、音楽を楽しんだり、やる気を出して積極的に世の中と関わっている人、このよくな人達とはどうも対極的な生き方をしているのでは。

金子さん言われる“脳は、楽しく心地良く使うことによつて活性化される”とのこと。みなさん、八期会にも大いに参加して、これからも楽しみながら、ボケ追放といきましょつか。

八期通信アーカイブス

2001年 第8号
上田 健治（5組）



神戸の街にルミナリエの灯がともり、そしてクリスマスが近づいて、各地で色とりどりのイルミネーションが花盛りになりますと、ラスベガスのフリーモント、ストリートでのイルミネーション・ショーの感激がはつきりと甦ってきます。

振り返りますと、5年前の平成7年8月にメモリアル旅行が企画され案内がありました。

八期会の同窓生が還暦を迎える2000年にセンチメンタル・ジャーニー・ツアーで海外旅行に行こうという話でした。

旅行は、関空でのしばらくぶりの皆さんとの出会いから始まり、ラスベガス（ホテルやカジノの豪華さ、夜景の美しさ、ジュピリーショーの夢の世界、各ホテル前で繰り広げられるショー、フォーラム・ショップの素晴らしさ、などなど）ロサンゼルス（ハリウッド、ピバリーヒルズ、ユニバーサルスタジオの楽しさなど）の旅は、言葉で言い尽くせない感動の連続でした。

また、道中の小園氏のアメリカ事情の解説と見識には、感心させられましたし、より一層楽しい旅行となりました。

ただ、今回天が味方せず、グランドキャニオン見物が中止となり、残念でしたが、まだまだラスベガスには良い所が一杯あるからもう一度ゆっくりと出直しておいでと、あちらの神様がいたずらしたものと考えると・・・と思っております。